

留学報告書: 短期派遣留学(2024 / 8 /26 -2024 / 9 /3)

都市マネジメント学科 3学年 学生番号 2214126

○留学の日程(学期開始/終了、試験、休暇、イベントなど大まかなスケジュールを記入してください)

日程	スケジュール
8月 26 日 (月)	現地到着
8月 27 日 (火)	タイ日工科大学にてタイの伝統的な舞踊について学んだ
8月 28 日 (水)	タイ日工科大学にてタイ語について学びタイで有名なお菓子などを食べタイの学生さんたちと交流した
8月 29 日 (木)	バスで移動し王族衣装を着てアユタヤ観光
8月 30 日 (金)	バスで移動しマングローブの植樹体験
8月 31 日 (土)	タイ人の友達と親睦会(飲み会です)
9月 1 日 (日)	タイ人の友達とモールでショッピング
9月 2 日 (日)	バスで移動しワット・アルン観光
9月 3 日 (月)	タイ人の友達とマーケット散策
9月 4 日 (火)	日本帰国
月 日 ()	
月 日 ()	日本帰国

留学報告レポート

留学生生活全般について、①留学目的の達成度②留学、学習、国際理解への意欲に関する留学前後の意識の変化、③今後の長期留学の意欲等を含めて 2000 字程度で報告してください。

1 留学目的の達成度

私は今回の留学は自分自身の見聞を広げることを目的として参加しました。ということかという、日本と違う土地や文化、人と触れ合い理解することで自分自身の見聞を広げるということです。勿論触れ合うことが理解ではありません、また経験によって必ずしも見聞が広がるとも言えません。なので、今回はじぶんが体験して驚いたことや自分の中で変化したことについて紹介します。

まずはタイ人のコミュニケーション能力の高さに驚きました。タイ人は基本的には男女や年齢の違いにそこまで敏感ではなくみんながみんなフレンドリーであるという印象を受けました。それは日本人に対してもそうであり実際に現地でタイ人の友達を作るのには1日もかかりませんでした。私はなぜみんなコミュニケーション能力が高いのかタイ人の友達に聞きました。タイ人の友達が言うには特に意識していることはなく話してみないことには何も分からないので積極的に人とのコミュニケーションをとるようにしていると答えてくれました。私自身は他人に対して外見などの要素から偏見などを持ちやすく誰にでも対して積極的にコミュニケーションをとるような人ではありませんでした。しかし、タイ人の友達を見習いタイにいる期間だけでなく日本でも常にとりあえず相手に対して何かしらのコミュニケーションをとるということを心掛けました。結果としてタイ人の友達は勿論日本人の友達も留学前より増えたように感じます。

次にタイは気候の変動が激しいです。私自身事前の調べから気候の変動が激しいことは想像していましたが想像以上に気候の変動が激しく体調を崩した日本人も数人いました。このことから何事も調べて得た情報が必ずしも正解であり正しいというわけではなく実際に経験したもののほうが時には正解に近かったり自分にとってプラスになることもあるのだと考えました。現在は調べてその時点で物事を完結させずその情報が本当に正しいのか自分で試すように心がけるようになりました。

結論、以上のことを踏まえて私が言えることは海外に行ったからと言って必ずしも自分の中で何かが大きく変わるわけではないということです。私自身この報告書を書いているときそこまで大きく自分の価値観が変わり見聞が広がったとは思いませんでした。しかし、自分の中で価値観や見聞が変化するきっかけにはなりました。なので、「海外に行ったから変わった」ということはほとんどなく「海外じゃなきゃダメだ」ということも特にありません。どこに住んでいても人間であればコミュニケーションをとることはできます。人が生活できないような環境地に人はそもそも住んでいません。ということから勿論、海外に留学することは大きく賛成ですがそれらの行動が必ずしも自分の人生に大きく影響を及ぼすものではないと私は考えます。

(なので、気楽に楽しく理由は「行ってみたいから」、「やってみたいから」くらいで海外留学に行くと丁度良く肩の力も抜けて楽しめるし視野も広がって多くのことを学べます。)

2 留学、学習、国際理解への意欲の変化ですが結論、向上したと言えます。

今回のタイへの留学に関していえばタイ人の友達のおかげで現地でも何不自由なくコミュニケーションをとることができていましたが次に一人でタイに訪れたらきっと苦労すると思います。これはタイに限った話ではなくほかの国に対しても言えることであり海外で不自由なく生活するためには言語の学習がゴールではなく国独自の文化や風習についても学習する必要があると考えています。世界遺産などは警備が厳しく観光にも国独自のルールがあります。そのため言語の理解だけでなく国独自の文化や風習について日本で学習するべきであると考えます。そのため現在は次の留学に向けて勉強中です。

(事前に学習しておくことの大切さは勿論重要なのですがタイ日工科大学の学生さんはほとんどの人が日本語を

しゃべれるため多少英語が話せればコミュニケーションをとることで苦労はしません。なので、タイへの短期留学プログラムに参加する場合は「タイを楽しむ」が1番でもよいと私は考えています。)

3 今後の長期留学に対しての意欲ですがどこに留学するかはまだ考えていませんが長期留学に対しての意欲はあります。今のところアジア圏にしか行ったことがないため、ヨーロッパなどの国を次の留学先として考え語学や文化に対する勉強に励みたいと考えています。

(この短期留学プログラムはいろんな人の協力のもとに成り立っています。なので、協力してくれている人への感謝は忘れないでほしいと考えています。しかし、タイに行って様々なことを体験して、経験してもそこから何かを得ようとはしなくてもいいと考えています。私の場合何かを得ようとして考えて自分から行動して頑張っても結局疲れるだけで特に得られるものはありませんでした。なので、期間中に学んだ事が1つくらい見つかったならそれでいいと思います。私自身も結果的にはタイでかけがえのないタイ人の友達に巡り合えたということ以外は大した収穫にはなりません。しかし、それだけでも大いに価値のあるもので彼らと過ごした時間は本当に自分にとって価値のあるものになりました。)

ながながといろんなことを言いましたが私が本当に言いたいことはカッコの中に記しました。なので、読むのが面倒な人はせめてカッコの中の文章だけ読んでください。それ以外は読まなくても結構です。

ここまで読んでいただきありがとうございました。下記は書ききれなかったタイに行く際に役立つ情報です。良かったら読んでください。

Wi-Fiについて

私個人としてはポケット Wi-Fi をレンタルするより海外用の電子 sim カードをアプリで購入することをお勧めします。ポケット Wi-Fi のレンタル料金は10日で 16000 円であったのに対し電子 sim の料金は10日で4ギガ約4000円でした。(使用するギガ数によって値段は変動するためあくまで参考程度に考えて下さい。)私は Saily というアプリを利用しました手続きも簡単で契約完了でき次第すぐに利用できる点もおすすめです。

ナイトマーケットについて

ナイトマーケットには様々なものがあり物価も安く毎日がお祭り騒ぎで楽しいところですが注意点があります。まずは、できるだけ生ものは購入しないようにしてください。必ずしも鮮度が保たれているわけではないのでタイ人に進められても危険だと感じたら NO と言ってください。強引に買わせようとしてくることはありません。

次に怪しいお店にはあまり近づかないでください。大麻などの薬物が売っています。近寄らなければ声をかけられることもないので安心してください。

飲み物について

事前に調べている人は水を日本から持っていこうとする人がいますがタイでお水を購入することをお勧めします。理由は荷物が重くなることは勿論ですが日本よりタイのほうが安くお水を購入できます。600mlのペットボトルが日本円で約36円で購入できます。そのため現地で水を購入することをお勧めします。実際にタイで私自身も購入しましたが特に体に異変は起こりませんでした。

タイのスーパーについて

ドリアン臭いです。ぜひ行ってみてください。

お金の単位、金銭感覚について

タイのお金はバーツという単位があります。おおよそ1バーツあたり4.5円です。つまりタイで100バーツ表記されているものは日本では450円ということになります。なので、100バーツだから安いと考えるのではなく450円でこのクオリティは買うに値するのかという風に考えると金銭感覚のズレを補正しやすく散財を防ぐことができます。

タイでの楽しみ方

タイでの楽しみ方は人それぞれではありますが私はタイ人の友達を作り期間中は毎日のように一緒に遊ぶことをお勧めします。そのことによりいろいろなところに案内してくれるだけでなくタイ人に近い目線でタイを楽しむことができます。勇気のいることではありますがそれだけに利点も多く自分磨きにもなるのでぜひチャレンジしてみてください。

以上です。タイへの短期留学楽しんでください。